市民ライター倶楽部

彦根市シティプロモーション戦略推進委員会（※）では、市内で活動する市民ライターを通じて、彦根の魅力の再発見、市内外への発信に取り組んでいます。同委員会のメンバーであり、市民ライターと一緒に活動している小林美晴さんに、「市民ライター倶楽部」の活動内容やその魅力についてお話を伺いました。

問 シティプロモーション推進課☎ 30-6143　FAX 22-1398

※特集ページ（2～5ページ）で関連記事を掲載しています。

Profile

小林美晴さん

彦根市シティプロモーション戦略推進委員会
情報発信グループ・リーダー

行政書士として知的障害の人の保佐人を務めながら、児童発達支援・放課後デイサービスを立ち上げ、発達障害を持つ児童の支援を行う。みんなが地域で支え合って暮らしていける「みんなちがって みんないい」社会を目指し活動中。

彦根の魅力を、たくさんの人に知ってもらいたい

私たちの活動では、昨年市が実施した「市民ライター講座」を受講した人と連携して、「市民ライター倶楽部」という形で、市民の目で見た彦根のいいところの魅力発信に取り組んでいます。

市民ライター倶楽部の意義深いところは、同じ物事の取材でも、市民ライターの皆さんそれぞれの書き方によって、全く違う記事ができること。個性あるたくさんの記事を見ることで、物事はひとつだけど、いろいろな見方があるということを感じさせてくれます。そして、まだまだ「自分の知らない彦根」がたくさんあるんだなと、発見の連続です。

市民ライターの皆さんにさまざまな「彦根の好き」を発信してもらうことで、それぞれの発信に対して、いろいろな人の共感が生まれ、それが広がっていってほしいです。

そして、発信を受け取った人が、彦根の魅力に興味を持ったり、自分の知っている彦根について発信してみたいと思ってくれるといいなと思います。

彦根の魅力発信中！

Good Roots HIKONE

「彦根の根っこは、明日を育む。」をキーワードに、市民と市がともに彦根の情報を発信していくウェブサイトです。

市民ライター倶楽部

市民ライターによる彦根のオススメ情報や、市が主催するイベント情報を発信中

消防本部予防課☎22-0332　FAX 22-9427

- みんなで守ろう文化財 -　1月26日は「文化財防火デー」

. 奈良県の法隆寺で大修理が行われていた昭和24年1月26日の早朝に発生し、金堂壁画の大部分が焼損した火災を契機に、「火災などの被害から文化財を守ろう」という世論が高まり、1月26日が「文化財防火デー」と昭和30年に定められて今年で67回目を迎えます。全国で貴重な国民的文化財産を火災・地震・その他の災害から守るため、文化財施設への立入検査や訓練などが行われます。

一昨年の4月にフランスのノートルダム大聖堂で、10月には沖縄県那覇市の首里城跡復元施設において火災が発生し、貴重な文化遺産が相次いで失われました。

彦根市には、彦根城をはじめ、多くの文化財が市内各地に残されています。

長い歴史の中で先人たちが守ってきた貴重な文化財を火災等から守り、将来に継承するためにも、次の事項を守りましょう。

▶喫煙マナーを守り、文化財の近くでたき火など火災の原因となることはやめましょう。
▶放火対策として、文化財の周りに燃えやすい物を放置しないようにしましょう。

彦根城天守の点検

彦根城屋外消火栓の点検

彦根城屋内消火栓の点検

令和3年消防出初式の式典は中止します

彦根市消防出初式は、消防人の年頭にあたっての決意表明の催しです。例年、表彰式をひこね市文化プラザで、式典を彦根城大手前保存用地で実施していますが、令和3年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式は規模を縮小して実施し、式典は中止します。

問 消防総務課　☎ 22-0314　FAX 22-9427

〈 広 告 欄 〉